

学会演題投稿に関するお願い

一般社団法人 日本消化器内視鏡技師会
学術委員会・会報編集委員会

本会主催の学会に演題を投稿する際には以下について、ご理解くださいますようお願いいたします。

1. 基本的事項

- 1) 演題種別は「要望演題」「一般演題」「ポスター」とし、プログラム構成は、演題数、内容などにより変更（一般演題およびポスター）することがありますのでご了承ください。
- 2) 演題分類は「洗浄・消毒」「安全・管理」「機器・器具」「情報」「看護・患者管理」「前処置」「治療・処置具」「介助」「その他」に分かれ、内視鏡に関することを広く募集致します。

2. 応募規定：演題登録フォームに記載されている注意事項をご確認ください。

- 1) 応募演題においては、倫理的配慮（実験研究における2群振り分けの詳細についても）の記載のない場合は採択されない可能性がありますのでご注意ください。
- 2) 抄録の内容は、他学会や他誌、本学会の多領域に発表あるいは投稿されていないものに限ります。二重投稿に注意してください。
- 3) 商品名の取り扱いに注意してください。特に、発表タイトルに商品名を入れることはできません。（例）一般名：ミダゾラム（商品名：ドルミカムほか）
- 4) 適正な研究方法であるかをご確認ください。
 - ・研究目的・方法・結果・考察・結論が明確に記されおり一貫性があること
 - ・用いられている概念や用語は明確に定義されており一般用語であること
- 5) 医学用語は日本消化器内視鏡学会の定めた用語を用いることが望ましい。一般化している医学用語は原則として日本語を用いる。（例：erosion → びらん）
- 6) 略語を用いる場合、初出のときは略してはならない。
- 7) 抄録作成の際は、会報70号に掲載の「わかりやすい抄録の書き方」をご活用ください。

3. 演題・抄録の帰属について

演題申込時の抄録並びに会誌原稿の著作権は日本消化器内視鏡技師会に移譲されるものとします。